

資料番号	資料名	年月日	西暦	形態	数	差出・作成	受取・発行	備考
A-A1-01	片岡文書 一	(明治期力).[写]		綴	1			帙入
	[01] 御引渡記録	貞享 3.	1686					76丁
	[02] [大久保家石高並軍役之定]	(江戸期).				片岡永左衛門[写]		1丁
	[03] 駄賃之事	宝永 4. 6.	1707			片岡永左衛門[写]		2丁
	[04] 問屋場仕形之事	(江戸期)				片岡永左衛門[写]		2丁
	[05] 酒匂御条目	正徳 1. 5.	1711			片岡永左衛門[写]		1丁
	[06] [板橋村より出火に付御金荷持焼失控]	正徳 4.	1714			片岡永左衛門[写]		4丁
	[07] 覚 [伝馬宿の外にて旅人宿泊制禁之触書]	正徳 5.	1715			片岡永左衛門[写]		1丁
	[08] 宿方古記写	宝暦 9. 3.	1759					43丁
A-A1-02	片岡文書 二	(明治期力).[写]		綴	1			帙入
	[01] 朝鮮人御用上馬中馬目録	宝暦13.	1763					22丁
	[02] 御仕様帳之そへ書	宝暦13.	1763					11丁／図面1枚
	[03] 松平大和守様御上馬御宿割付	宝暦14.	1764					4丁
	[04] 諏訪安芸守様御鞍皆具御宿割付	宝暦14.	1764					4丁
	[05] 朝鮮人来朝之節 佐竹右京大夫様御上馬御宿附	宝暦14.	1764					4丁
	[06] 朝鮮人来朝二付節 増山对馬守様御鞍皆具御宿附	(宝暦14力).	(1764)					1丁
	[07] 朝鮮人来朝二付節 松平大和守様御上馬御宿附	(宝暦14力).	(1764)					2丁
	[08] 朝鮮人帰国上馬中馬御宿附	宝暦14. 1.	1764					8丁
	[09] 朝鮮人帰国之節 内藤富丸様御鞍皆具御宿附	(宝暦14力).	(1764)					2丁
	[10] 朝鮮人帰国之節 松平直次郎様御上馬御宿附	(宝暦14力).	(1764)					3丁
	[11] 朝鮮人帰国之節 森和泉守様御鞍皆具御宿附	宝暦14. 3.	1764					2丁
	[12] 朝鮮人帰国之節 堀丹波守様堀長門守様 御鞍皆具御宿付	宝暦14. 3.	1764					2丁
	[13] 御用首宿取扱之取極	明和 9. 8.	1772			片岡永左衛門[写]		1丁
	[14] [当国御巡見記録]	天明 8. 4.25	1788			問屋助右衛門／片岡永左衛門[写]		2丁
	[15] 乍恐以書附御伺奉申上候御事 [伊勢内外宮御遷宮建札之事]	寛政 1. 7.17	1789			人足肝煎 庄次郎[他2名]／片岡永左衛門[写]		1丁
	[16] 御番衆様御宿取扱方御下知之趣 差上申御請之事	享和 3.. 6. 5	1803			問屋嘉兵衛[他1名]／片岡永左衛門[写]	道中奉行	2丁
	[17] [三宝院様、妙法院様御下向書類、三宝院様御先触之表、御勅使、御院使御泊之控、御勅使、御院使御先触書]	文化 2. 3. 8	1805			片岡永左衛門[写]		3丁
	[18] 宿役人勤方之事	文化 5. 2.17	1808			町年寄 治郎左衛門[他6名]／片岡永左衛門[写]	道中奉行	3丁
	[19] 人馬遣方之訳	文化 5. 2.17	1808			問屋 喜兵衛[他3名]／片岡永左衛門[写]	道中奉行	3丁
	[20] [朝鮮人来朝につき諸役々控]	(宝暦14力).	(1764)					1丁
	[21] [朝鮮より進献鷹宿泊に付本陣修繕控]	(宝暦14力).	(1764)					1丁
	[22] [同宿泊諸控]	(宝暦14力).	(1764)					2丁
	[23] 以書付奉願上候 [朝鮮より進献鷹宿泊に付本陣修繕之個所其俣差置願書]	(宝暦14力).	(1764)					3丁
A-A1-03	片岡文書 三	(明治期力).[写]		綴	1			帙入
	[01] 御趣意御箇条之写	文政 2. 2.	1819					8丁

	[02] 取極帳下書	文政 6. 8.	1823			府中宿より三島宿迄 九ヶ宿本陣	箱根宿より品川宿迄 本陣	4丁
	[03] 五人組帳御条目控	文政 7. 6.	1824			片岡永左衛門[写]		10丁
	[04] 口達 [琉球人通行につき]	天保 4. 1.	1833					1丁
	[05] 差上申御請書之事	天保 4.	1833					15丁
	[06] 松平三河守様 松平大膳太 夫様 細川越中守様 酒匂川支二付 御逗留控	天保 4. 4. 4	1833					6丁
	[07] 道中御奉行様より御添触一 件願書控	(江戸期).						9丁
	[08] 申合議定之事 [組合九か宿 本陣取極議定書写]	天保 5. 1.19	1834					9丁
	[09] 小前一流心得書写	天保 7. 8.	1836			片岡政盈[写]		4丁
	[10] 御状箱御用物御改書雛形写	天保 7.11. 4	1836			片岡永左衛門 / 平 井繁太郎		12丁
	[11] 乍恐以書付奉願上候御事 [養女不縁願書]	天保 9. 4.	1838			宮ノ前町 八郎右衛 門母 たよ[他4名] / 片岡永左衛門[写]	町奉行	1丁
	[12] 宿々式割増御願書写	天保 9. 8.	1838					9丁
	[13] 宿々御金御子当願書 御用 控	天保 9. 9.	1838					8丁
	[14] 五割増追年願書并勤書	天保 9. 9.	1838					16丁
A-A1-04	片岡文書 四	(明治期 力).[写]		綴	1			帙入
	[01] 金銀具銀座役所約付控	天保 9.	1838					9丁
	[02] [五割増追年被仰付御沙汰 書並道中奉行所へ注進書]	天保10.	1839					11丁
	[03] [年寄、問屋人足肝煎へ被申 渡書]	天保10.	1839					7丁
	[04] 源六一件弁書之写	天保11.10.	1840					30丁
	[05] 御趣意二付諸触書御停止事 控	天保12.11.	1841					53丁
	[06] 御趣意二付諸色直下ヶ覚	天保13. 4.	1842					15丁
	[07] 御触書写 [文政度の金銀通 用停止に付金銀差出触書]	天保13. 9.	1842					3丁
	[08] 乍恐以書付奉申上候 [日光 例弊使様二条番頭稲垣若狭守様 御泊之節手達に付御番頭へ願書]	天保13.	1842					3丁
	[09] 殿様御初入御用留	天保14. 2.	1843					19丁
	[10] 乍恐以書付奉願上候 [松井 助左衛門様 田辺彦十郎様差出候 歎願書写]	天保14. 6.	1843			片岡永左衛門[写]		5丁
	[11] 乍恐以書付奉願上候 [年季 奉公に付願書]	天保15. 5.	1844			片岡永左衛門[写]		1丁
	[12] 乍恐以書付御奉申上候御 事 [店借の儀に付一件書類]	弘化 3. 4.	1846			片岡永左衛門[写]		4丁
	[13] 一札 [縁組]	弘化 3. 4.	1846			宮ノ前町名主 / 片岡 永左衛門[写]	本町名主	1丁
	[14] 乍恐以書付奉願上候御事 [地所譲渡願書]	弘化 3. 4.	1846			片岡永左衛門[写]		2丁
	[15] 地震二付本家土蔵神社等取 調帳	嘉永 6. 2.	1853					8丁
A-A1-05	片岡文書 五 / 御用留	安政 4. 1.	1857	豎	1	名主 片岡永左衛門 [他2名]		~同年12月 / 118丁 / 帙入
A-A1-06	片岡文書 六	(明治期 力).[写]		綴	1			帙入
	[01] 往還御用控	安政 4.	1857			片岡永左衛門正親		~安政5年(1858) / 安政4年分は38丁 / 安政5年分は60丁
	[02] 御普請役大木猪平太様 論 所地改中川亮平様 宿柄御糺トシテ 御越二付書上書類	安政 6.	1859			片岡永左衛門[写]		26丁
A-A1-07	片岡文書 七	(明治期 力).[写]		綴	1			帙入
	[01] 玉階年中ヨリ 諸家様御田籍 録	(宝暦期).						48丁
	[02] 御上洛二付御触書御用留	文久 2. 9.	1862					7丁
	[03] 文久之度 御領主様御入部 記	文久 2.	1862					43丁

	[04] 元治年間京都事件 其外長州御征伐間書	元治 1.	1864					38丁
A-A1-08	片岡文書 八／往還御用留	慶応 1. 1.	1865	豎	1			～慶応1年12月／95丁／帙入
A-A1-09	片岡文書 九／往還御用控	慶応 4. 1.	1868	豎	1			151丁／帙入
A-A1-10	片岡文書 十	(明治期力).[写]		綴	1			帙入
	[01] 御規則書写	明治 3. 4. 1	1870					23丁
	[02] [平蔵平七箱訴一件書類]	明治 4.	1871					22丁
	[03] 行幸 行啓御宿割控	明治 6. 8. 4	1873			片岡永左衛門[写]		4丁
A-A1-11	片岡文書 拾一	(明治期力).[写]		綴	1			帙入
	[01] 皇后宮様御用留	明治 9. 8.11	1876			片岡永左衛門		42丁
	[02] 明治拾壹年十一月北陸東海兩道御巡幸二付小田原駅御泊輦之諸控	明治11.11.	1878			片岡永左衛門[写]		19丁
	[003] 明宮殿下塔之沢温泉御入浴并二小田原御遊覽之諸控	明治21. 8.	1888			片岡永左衛門[写]		4丁
A-A1-12	片岡文書 拾二	(明治期力).[写]		綴	1			
	[01] 小田原町憲法発布祝賀会書類							罫紙2枚
	[02] 曾我城跡に関する書簡					福原律太郎	片岡永左衛門	便箋4枚
	[03] 忠朝様小田原御拝領之節御引送帳	貞享 3.	1686					11丁
	[04] [小田原城跡明治以後調査の書簡]					十時某	片岡永左衛門	10丁／図2枚
	[05] 小田原宿御馳走付							8丁
	[06] 住吉講仲間定[他関係書類]	文化 8.	1811			片岡永左衛門[写]		19丁
	[07] 穴部村名主直左衛門万書留帳[抜粋]					片岡永左衛門[写]		13丁
	[08] [二宮尊徳召出に付大久保家記録]					片岡永左衛門[写]		2丁
	[09] 端午御内書記録					片岡永左衛門[写]		1丁
	[10] 時刻之唱心得方之事					片岡永左衛門[写]		1丁
	[11] 覚[家中条目]	宝暦14.	1764			片岡永左衛門[写]		4丁
	[12] 御閑所御規則心得方書記	天保15.	1844			片岡永左衛門[写]		7丁
	[13] 小田原城惣体之事	嘉永 5.	1852			片岡永左衛門[写]		6丁
	[14] [御引渡記録抜粋]	貞享 3.	1686			片岡永左衛門[写]		2丁
	[15] 箱根閑所手形手控	(慶応4以降).	(1868)			片岡永左衛門[写]		6丁
	[16] 三乗寺公壇私記抄	明治 1.	1868			片岡永左衛門[写]		7丁
	[17] 小田原宿問屋伊兵衛御用留抜書					片岡永左衛門[写]		19丁
	[18] [特別貸下金歎願書並びに請書]					片岡永左衛門[写]		4丁
	[19] 御引渡記録抜粋[貸下金、御救米に付]	貞享 3.	1686			片岡永左衛門[写]		2丁
	[20] 御引渡記録抜書[助馬50疋遣之村々、村々温泉写]	貞享 3.	1686			片岡永左衛門[写]		1丁
A-A1-13	片岡文書 十三	(明治期力).[写]		綴	1			帙入
	[01] 山田弥一左衛門日記	(元禄期). (宝永期).				山田弥一左衛門		11丁
	[02] [箱根閑所手形及び断書]	寛永 2.	1625			片岡永左衛門[写]		～慶応4年(1868)／40丁
	[03] 山田日記	元禄 7.	1694			片岡永左衛門[写]		～享保5年(1720)／11丁
	[04] [人馬賃仕訳]	慶応期.				片岡永左衛門[写]		1丁
	[05] [御上洛当時の人馬賃銭]	文久 2.	1862			片岡永左衛門[写]		1丁
	[06] [公裁秘記抜書]	天保 2.	1831			片岡永左衛門[写]		2丁
	[07] [御進発通章]					片岡永左衛門[写]		1丁
	[08] [朝鮮人来朝記]	寛永13.	1636			片岡永左衛門[写]		4丁
	[09] 上申書[小田原水道事件]	昭和 8. 7.27	1933			橋川保	松坂広政	37丁／謄写印刷

	[10] 差上申一札之事 [小田原宿より助郷九か村出入済口左之通]	宝暦13.	1763			片岡永左衛門[写]	道中奉行	3丁
	[11] 乍恐以書付奉願上候 [原宿定加助打込増助郷願]	元治 2.	1865			片岡永左衛門[写]		5丁
	[12] [木實米代勘定]	慶応 2.	1866			片岡永左衛門[写]		5丁
	[13] [茶壺の天内]	慶応 2.	1866			片岡永左衛門[写]		5丁
	[14] [物価]	慶応 4.	1868			片岡永左衛門[写]		5丁
	[15] 乍恐以書付奉歎願候 [農村の助郷不勤に付出願]	慶応 2.	1866			片岡永左衛門[写]		5丁
	[16] [浪士の脱走]	慶応 4.	1868			片岡永左衛門[写]		1丁
	[17] [天明年間以来の米価]	天明 1.	1781			片岡永左衛門[写]		~明治5年(1872)/4丁
	[18] [ころり]	安政 5.	1858			片岡永左衛門[写]		3丁
	[19] 水戸囚人護送	万延 1.	1860			片岡永左衛門[写]		3丁
	[20] 未年小田原宿宮前町地子可納割付之事	明治 4.11.	1871			小田原県権大属 大庭永章 / 石井富之助[写]		2丁
	[21] [駿州棠沢郷伝馬朱印写]	天正 4.	1576					1丁
	[22] 御請書之事 [無断他行についての請書並びに五人組添書]	享和 3.	1803					2丁
	[23] 砂積候村々百姓江相渡候書付申渡之覚	宝永 5.	1708			片岡永左衛門[写]		5丁
	[24] [酒匂川仮橋増金願書]	寛政 9.	1797			久五郎 / 片岡永左衛門[写]	仮橋年番	5丁
	[25] 覚 [浦方入会之定法]					片岡永左衛門[写]		1丁
	[26] 乍恐以書付奉申上候御事 [酒小売之者連印一札]	文政 1.	1818			片岡永左衛門[写]		1丁
	[27] 浜方仕入商人譲り証文之事	明治 2.	1869			片岡永左衛門[写]		1丁
	[28] 丑年国府津村船役金之事	寛政 5.	1793			片岡永左衛門[写]		1丁
	[29] 乍恐以書付奉願上候事 [大豆積出許可願]	慶応 2.	1866			片岡永左衛門[写]		2丁
	[30] 乍恐以書付奉願上候御事 [種油生産に付借錢之事]	文化 9.	1812			片岡永左衛門[写]		2丁
	[31] 御朱印御伝馬五ヶ年平均書上控	文化12.	1815			片岡永左衛門[写]		2丁
	[32] 配府					片岡永左衛門[写]		4丁
	[33] 為取替申一札之事 [幸手宿助郷書類]	文化14.	1817					2丁
	[34] 子年分助郷村賄諸入用書上帳	天保13.	1842			片岡永左衛門[写]		3丁
	[35] 大久保加賀守様御入部以来御条目	元禄 4.	1691			片岡永左衛門[写]		2丁
	[36] 以書付奉申上候 [領民へ遊女差出したるにつき始末書]	嘉永 4.	1851			石井富之助[写]		2丁
A-A2-01	片岡文書 甲	(明治期力).[写]		綴	1			帙入
	[01] 東海道並奥北国共御大名様方御定宿覚帳							
	[02] 御旗本様方御定宿覚帳	慶安 5.	1868					~天明6年(1786)
	[03] 外本陣御定宿覚	享保19.	1734					
	[04] 本陣定宿控	明和 4.	1767					~安永9年(1779)
A-A2-02	片岡文書 乙 / 本陣定宿控	天明 3.	1783	綴	1			~文化7年(1810)
A-A2-03	片岡文書 丙	(明治期力).[写]		綴	1			帙入
	[01] 朝鮮国より進献鷹・馬・御用物宿泊に付対州様小倉様御宿割					本町飯田平保		
	[02] 類焼録	文化14.	1817					
	[03] 御公儀御道中御行列帳	天保14.	1843					
	[04] 御上洛御跡押平隠岐守様朱宿割帳	文久 2.	1862					
	[05] 佐竹右京大夫殿御上洛供奉書類							
	[06] 秋田様いろは付御宿割帳	文久 3.	1863					
	[07] 秋田様御宿割	文久 3.	1863					
	[08] 秋田様御宿割	文久 3.	1863					
	[09] 松平桑之助様御宿割帳	元治 2.	1865					

A-A2-04	片岡文書 丁	(明治期力)[写]		綴	1			
	[01] 松平伊賀守様御宿割帳	慶応 1.	1865					
	[02] 米倉丹後守様御宿割帳	慶応 1.	1865					
	[03] 内藤備後守様御下宿帳	慶応 1.	1865					
	[04] 松平式部大輔様御下宿帳	慶応 1.	1865					
	[05] 御官軍御人数御休泊御旅籠割渡帳	慶応 4.	1868					
	[06] 兵食御賄足銭割渡控	明治 2.	1869					
	[07] 兵食御賄足銭割渡帳	明治 3.	1870					
	[東海道条目]							
A-A03	[01] 東海道条目	正徳 2.3.	1712	豎	1	[道中]奉行		11丁
A-D01	[02] [東海道条目、道中奉行添書]	正徳 2.3.	1712	繼	1	道中奉行		
A-D01	[03] 指上申候一札之事 [東海道条目並びに添書の請書]	正徳 2.3.20	1712	繼	1	小田原宿 定助馬指文左衛門[他9名]	町奉行[他]	
	相州小田原宿御救米被下候証文							
A-A04	[01] 相州小田原宿御救米被下候証文	正徳 2.10.	1712	豎	1	松平岩見守[他3名]	相州小田原宿 問屋年寄	4丁
A-D02	[02] 指上申一札之事 [御救米御証文請書]	正徳 2.11.19	1712	繼	1	小田原宿 人足肝煎三四郎[他6名]	町奉行	
A-A05	東海道小田原宿助郷帳	寛延 3.10.	1750	豎	1	伊勢[他1名]	小田原宿 問屋[他]	袋あり/33丁
A-D03	[御大名様方御印鑑] [永井信濃守、矢島藩、岩邑藩、津山藩、赤穂藩、三条西家通章、田原本藩、姫路印章]			横	1			2丁
A-D04	[道中奉行印鑑]	文久3.11.	1863	横	1			~慶応2年7月/3丁
A-A06	小田原宿江人馬可指出村々触書	(寛延1). 1.	(1748)	豎	1	川田玄蕃[他1名]	相州足柄下郡 西大友村[他275ヶ村]問屋年寄名主 組頭	12丁
A-A07	宿御伝馬八拾疋持立方主法書 町御役所様御同済之写	文久 2.10.	1862	豎	1	伝馬町 取締名主 翁之助[他1名]		18丁
A-A08	一札之事 [漆専売書類]	文化 9.11.	1812	豎	1	八沢村 名主 治郎右衛門[他4名]	柳川村 与兵衛	7丁
A-D05~D06	[宿助郷に被下渡御褒美金請書]							
A-D05	[01] 差上申一札之事 [御褒美金被下候箱根宿小田原宿問屋年寄証文案文]	享保10.	1725	繼	1			端裏書・付箋あり
A-D06	[02] 差上申一札之事 [御褒美金被下候宿助郷村々証文案文]	享保10.	1725	繼	1			端裏書あり
A-D07	問屋帳面案文 [稻生下野守様御渡被成下候問屋日帳案文]	享保12. 6.29	1727	繼	1			端裏書・包紙あり
A-D08	[小田原宿増駄賃之証文]							
	[01] 覚 [小田原宿増駄賃証文]	宝永 4. 7.	1707	一紙	1	萩源左衛門[他3名]		
	[02] 覚 [添御高札御案文]	宝永 4. 7.	1707	一紙	1	奉行		端裏書(包紙)あり
	[03] [添御高札建候日限之御書付]	宝永 4. 5.	1707	一紙	1			端裏書(包紙)あり
A-D09	覚 [小田原宿増駄賃勿銭年延之証文]	宝永 7.12.	1710	一紙	1	萩源左衛門[他3名]		包紙あり
A-D10	[人馬繼立下知状並びに請書]							
	[01] 覚 [人馬繼立下知状]	宝永 1. 5.	1704	繼	1	久因幡[他1名]		
	[02] 差上申一札之事 [同請書]	宝永 1. 6. 1	1704	一紙	1	小田原宿 人足肝煎三四郎[他6名]	町奉行所	後筆あり
A-D11	[小田原宿へ毎年五百俵給米被申渡事]	享保 3. 7.	1718	繼	1			
A-D12	差上申一札之事 [奉行所書類の請書]	享保21. 2. 9	1736	一紙	1	人足肝煎 金右衛門[他6名]	町奉行所	
A-D13	[餌鳥札並びに請書]							
	[01] [餌鳥札]			一紙	1			木版/包紙あり

	[02] 一札 [餌鳥札の請書]	延享 3.11.29	1746	一紙	1	山角町 名主 十兵衛 [他2名]	町年寄中[他2所]	
	[03] [餌鳥札の請書]	延享 3.11.29	1746	一紙	1	谷津村 組頭 友三郎 [他1名]	町年寄中[他2所]	
A-D14	水夫証文之事	享保13. 6. 6	1728	一紙	1	森川金右衛門組 辻 善左衛門	相州小田原町 問屋 中	
A-D15	請取申水夫人足御扶持米之事	寛保 3. 2. 5	1743	一紙	1	魚座組頭 久五郎[他 1名]	問屋 三四郎[他1名]	
A-D16	覚 [智恩院宮様御泊之節從領主為 馳走本陣被差出候出品目録]	明和 9.	1772	継	1			
A-D17	為取替内濟議定一札之事	天保12. 6.	1841	継	1	加助郷八拾貳乃村 惣代 相州足柄上郡 雑色村 名主 市郎兵 衛[他17名]	小田原宿 問屋 四郎 兵衛[他3名]	奥書あり
A-D18	為取替一札之事	文政10.10.	1827	継	1	人足肝煎 義四郎左 衛門[他3名]		
A-D19	乍恐以書付奉願候事 [村払免除願 書]	文政11.	1828	継	1	上曾我村 竺土寺	寺社奉行所	
A-D20	[本陣用向引請書]	(江戸期) 丑.12.		継	1	小田原宿 本陣 片岡 永左衛門[他3名]	市谷 御屋形道中懸 り 役所	
A-D21	乍恐以書付奉願上候御事 [漆上納 願書文例]	天保 5.11.	1834	継	1	柳川村 与兵衛	役所	
	[助郷触書]							
A-D22	[01] [助郷触書]	天保12.11. 8	1841	継	1	信濃[他1名]	[甲州都留郡47か 村、同山梨郡31か村 名主・組頭]	包紙あり
A-D23	[02] [助郷触書]	天保13. 2. 7	1842	継	1	信濃[他1名]	[相州津久井県18か 村、同愛甲郡21か村 名主・組頭]	奥書・付箋あり
	[御用状箱宿触]							
A-D24	[1] 宿触	(江戸期) 酉.11. 3		折	1	三大膳		包紙あり
	[2] 覚 [府中宿問屋添状]	(江戸期) 酉.11. 3		一紙	1	府中宿 問屋 与左衛 門	宿々問屋中	
A-D25	[3] 富士川御断書	(江戸期) 酉.11. 3		一紙	1			
A-D26	為取替一札之事 [巡見使人馬継立 取替一札]	天保 9.12.	1838	継	1	御巡見使様御用掛り 惣代 矢作村名主 宇 右衛門[他5名]	問屋中[他1所]	奥にシミあり
	[幕府上納金受領書]							
A-D27	[01] 請取申金子之事	元文 5.12.26	1740	一紙	1	遠藤又三郎[他6名]	久久保出羽守 役入 中	
	[02] 覚	延享 3.12.18	1746	一紙	1	久間佐兵衛[他3名]	久久保出羽守 役入 中	
	[質渡世願書]							
A-D28	[01] 一札 [送り質屋渡世願書]	天保 4.11.	1833	継	1	真鶴村 送り質屋 惣 五郎	小田原 質屋頭 善四 郎	奥書あり
A-D28	[02] 以書付御願申上候 [送り質 屋渡世願書]	天保 4.11.	1833	継	1	質屋改役 善四郎 [他]	町奉行[他]	
A-D29	[03] 一札 [送り質屋渡世願書]	天保 5. 8.	1834	継	1	松田惣領 送り質屋 喜三郎	小田原 質屋頭 善四 郎	奥書あり
A-D30	[04] 以書付御届ケ申上候 [隠質 渡世処置に関する届書]	天保11. 7.	1840	継	1	金子村 惣代 市右衛 門[他1名]	質屋頭 善四郎	
A-D31	[05] 以書付願上候 [質屋株振替 願書]	天保15. 8.	1844	継	1	筋違橋町 願主 舜助 後家	質屋改役 善四郎	奥書あり
A-D32	[朝鮮人来朝に付人馬触書]							
	[01] [朝鮮人来朝に付人馬触書]	(寛延1). 1. 22	(1748)	継	1	川田玄蕃[他1名]	小田原宿 問屋 年寄	包紙あり
	[02] [朝鮮人来朝に付寄人馬溜 矢来人馬小屋等建設下知状]	(寛延1). 2. 3	(1748)	継	1	川田玄蕃[他2名]	相州足柄下郡 小田 原代官町 落札人 徳 左衛門	包紙あり
	[03] [朝鮮人御用紙包継送書]	(寛延1). 2. 4	(1748)	一紙	1	川田屋玄蕃手代 吉 岡文五郎[他1名]	品川宿ヨリ小田原宿 迄 宿々問屋中	包紙あり
A-D33	[助郷触書]	(文久2).11.26	(1862)	継	1	肥前[他1名]	相州足柄上郡[46カ 村]、足柄下郡[15カ 村]、淘綾郡[1カ村]、 大住郡[20カ村]名主 組頭	包紙・付箋あり

A-D34	[助郷触書]	(慶応4). 6.20	(1868)	継	1	民政裁判所	相州足柄上郡[45力村]、足柄下郡[15力村]、洵綾郡[1力村]、大住郡[21力村]名主組頭	包紙・付箋あり
A-D35	[助郷触書]	(文久3).12.12	(1863)	継	1	山城[他1名]	相州足柄上郡[46力村]、足柄下郡[15力村]、洵綾郡[1力村]、大住郡[20力村]名主組頭	付箋あり
A-D36	[助郷触書]	(元治1). 9.14	(1864)	継	1	出雲[他1名]	相州足柄上郡[46力村]、足柄下郡[15力村]、洵綾郡[1力村]、大住郡[2力村]名主組頭	包紙・付箋あり
A-D37	入置申一札之事 [綿打職人詫証文]	安政 5. 3.	1858	一紙	1	東大友村 証人 長治郎[他1名]	上曾我村 常五郎	
A-D38	下忍御等二付以言付申上候御事 [御尋に付元禄大地震拝借金等申上書]	(享保19). 4. 6	(1734)	継	1	人足肝煎 金右衛門[他4名]	町奉行	端裏書・付箋あり
A-D39	覚 [酒匂川越銭並びに間の村々旅人休泊に付申渡書]	(明和7).	(1770)	継	1			
A-D40	覚 [琉球人手当金葦山代官所預書]	文化 4.10.27	1807	継	1	江川太郎左衛門手代 逸見八助[他1名]	小田原宿 問屋年寄中	包紙あり
A-D41	覚 [日雇銭書上]	天明 7. 7	1787	一紙	1	山角町 善四郎		~同年8月8日ノシミあり
A-D42	乍恐以書付奉願上候 [上納金用立に関する訴状写]	(江戸期) 亥.12.		一紙	1	相州足柄上郡 柳川村		
A-D43	差上申御受状之事 [中間奉公請状]	寛政 4. 3.	1792	一紙	1	箱根新町 受人 幸蔵[他1名]	山角町 善四郎	シミ・虫喰あり
A-D44	差上申一札之事 [幕府上納一札]	享保20. 1. 2	1735	一紙	1	人足肝煎 金左衛門[他6名]	町奉行	
A-D45	濟口証文之事	天保 3. 8. 8	1832	継	1	筋違橋町 藤吉親 清兵衛[他6名]	山角町 十兵衛[他2名]	
A-D46	覚 [市川関所通手形]	寛保 1. 6. 6	1741	一紙	1	中沢村 名主 瀨兵衛	関所 番衆中	
A-D47	[伝馬持立世話役被申付書]	文久 2.12.25	1862	継	1			端裏書あり
A-D48	日光御参詣助郷御免除御触書写	天保14. 1. 1[写]	1843	豎	1			6丁
A-D49	乍恐以書付御訴訟申上候事 [狩野組合村三島助郷御免願写]	享保 4. 7.	1719	継	1	名主 平左衛門[他6名]	河原清兵衛 役所	シミ・破れあり
A-D50	差上申一札之事 [三島宿と助郷村と伝馬継立方請書]	天保 8. 4.28	1837	継	1		道中奉行所	
A-D51	為取替議定証文之事 [三島宿、土肥村助郷人足請負為取替証文]	天保 8. 5.	1837	継	1			下方に破れあり
A-D52	一札 [三枚橋流失に付逗留証文]	(江戸期)子. 6.27		一紙	1	小田原宿 脇本陣 定宿 虎屋三四郎	膳所家 勘定所	
A-D53	第二軍司令官感状	明治37. 9.19	1904	一紙	1	第二軍司令官男爵 奥保鞆	加藤定通	封筒あり
A-D54	小田原町鉄道開通祝賀会委員 [祝賀会委員、模擬店接待掛等の一覧表]	大正 9.	1920	一紙	1			書入あり
A-D55	[小田原宿本町収支割付書]	天保 7. 天保11. 天保14. 安政 2.	1836 1840 1843 1855	継	5			「安政2年」は2点あり
A-A09	覚 [五割増人馬賃銭割当見届書]	文政 8. 3.	1825	継	1	東海道小田原宿助郷肝煎 相州足柄下郡上大井村 名主 太郎兵衛[他8名]	道中奉行所	端裏書あり
A-D56	東海道宿々請印形帳	享和 3. 6.	1803	横	1			7丁
A-D57	御上洛御還御 御伝馬内割取立帳	文久 3. 3.21	1863	横	1	柳川村 名主 雅吉		5丁
A-D58	御上洛御伝馬内割帳	文久 3. 2.15	1863	横	1	柳川村 名主 雅吉		5丁
A-D59	年中諸夫銭覚帳	文久 3. 2. 1	1863	横	1	柳川村 名主 雅吉		6丁
A-D60	[御祭礼割合帳]	文久 3. 3.17	1863	横	1	柳川村 名主 雅吉		5丁
A-D61	御伝馬定式賃銭取立帳	安政 3. 3.	1856	横	1	[足柄上郡]拾五ヶ村組合		6丁
A-D62	乍恐以書付御訴訟奉申上候 [多葉粉、漆代貸金請求訴訟]	寛政 3. 8.	1791	継	1	相州足柄上郡柳川村 年寄 訴訟人 銀蔵	江川太郎左衛門 役所	他に寛政3年9月井細田村源八ほか3名より銀蔵宛の「拝見書之事」(一紙)あり
A-D63	[徳川家重御内書]	(延享3). 5. 2	(1746)	折	1	家重	大久保大蔵大輔	大檀紙

A-D64	[諸家来状]	(江戸期).		綴	1	蒔田相模守[他12名]	小田原本陣中[他3名]	5通/他に「駿府加番大久保彦左衛門家之書状 但し初代二八非ず其家筋ナリ」(折紙)あり
A-D65	[帯刀免状]	安政 2.10.	1855	継	1	権僧正秀胤	小田原宿本陣 片岡永左衛門	包紙あり
A-D66	[大名家来宿泊の店頭宿札]	(文久期).		一紙	1			シミあり
A-D67	記 [旅籠代張出]	明治15. 4. 2	1882	面	1			額装
A-D68	触書 [明治天皇東行に付助郷触書]	明治 1. 9.25	1868	継	1	民政裁判所	相州定宿工部 神山村[他81カ村]名主 組頭	包紙・貼紙あり
A-D69	[宮内省定宿指定達書等]	明治17.11. 7	1884	一紙	1	小田原駅各町 戸長役場	幸町 片岡永左衛門	神奈川県下定宿下郡小田原駅各町戸長役場界紙/他に宮内省関係資料2点あり
A-D70	大日本帝国憲法							
	[01] 大日本帝国憲法 官報号外	明治22. 2.11	1889	部	1	内閣官報局	内閣官報局[発行]	A4判6p.
	[02] 憲法発布勅語 官報号外	明治22. 2.11	1889	一紙	1	内閣官報局	内閣官報局[発行]	A4判1p.
	[03] 告文 官報号外	明治22. 2.11	1889	一紙	1	内閣官報局	内閣官報局[発行]	A4判1p.
A-D71	[教育勅語]	明治23.10.30	1890	一紙	1			
A-A10	本陣共御定宿控	元文 4.10.	1739	縦	1	伝左衛門[他3名]	山崎永左衛門[他1名]	40丁
A-A11	[諸請書覚]	(文久期).		縦	1	本陣 片岡永左衛門		14丁
A-D72	御要害廻り出郷取扱 [根府川關所要害見分の諸事控]			小横	1			10丁
A-A12	[小田原藩重役幕末手控]	慶応 3.10.21	1867	小横	1	[榎島主令]		~明治3年5月4日/86丁
A-D73	[沓草鞋施行願等]	文久2.12.15	1862	綴	1	日本橋通り壱丁目家主 願人 源兵衛[他5名]		~明治1年11月/15丁
A-A13	徳川氏貨幣之事 徳川氏政事大意	(明治期力).		綴	1			39丁/16丁
A-D71	主段目論見帳写	弘化 4. 5.	1847	縦	1	助郷肝煎 庄之助	細田安兵衛	片岡永左衛門[写]/4丁
A-D75	人馬掛高拾ヶ年差引分平均調来亥年ヨリ人馬御賄仕法帳	天保 2.	1831	縦	1	助郷取締役 与惣右衛門[他2名]	小川門兵衛[他1名]	~嘉永3年11月/片岡永左衛門[写]/6丁
A-D76	元禄十六癸未年御公儀様江奉差上候人馬勤方写	安永 7.	1778	縦	1	助郷惣代 国府津村名主 権左衛門[他8名]		片岡永左衛門[写]/9丁
A-D77	弘化四未年ヨリ嘉永三戊年迄 主段金仕訳帳	嘉永 3.11.	1850	縦	1	細田安兵衛[他1名]		片岡永左衛門[写]/10丁
A-D78	川村岸名主尾崎慶次郎手控 国史要律抜書	(江戸期).		縦	1	[尾崎慶次郎]		片岡永左衛門[写]/16丁
A-D79	明和三 家基御元服 関東参向柱下記 秀昌参向	明和 3.	1766	縦	1	[山口少内記秀昌]		昭和15年6月、片岡永左衛門[写]/41丁
A-D80	徳川家大久保家 御景譜	(江戸期).		小横	1			32丁/虫損大
A-D81	御公家衆様御寺院方 御由諸書抜	慶応 4. 1.	1868	小横	1	本陣 片岡永左衛門		71丁
A-D82	御旗本様御由諸書抜	慶応 4. 1.	1868	小横	1	本陣 片岡永左衛門		128丁
A-D83	御大名御高御国附并倍臣城持	万延 1.11.	1860	小横	1	磯田保穀		18丁
A-D84	御領分村々組合覚書	天保 2. 4.[写]	1831	小横	1	磯田保寿[写]		18丁
A-D85	[大久保藩士連名帳]	(江戸期).		小横	1			9丁
A-D86	東武綱鑑	(元禄期).		小横	1			54丁
A-D87	上京雑記	元治 1.	1864	小横	1			表紙に「繩」の一字を記す/22丁
A-D88	小田原宿諸事手控帳	(江戸期).		小横	1			25丁
A-D89	人馬賄請取通	弘化 5. 3.	1848	小横	1			3丁
A-D90	定助加助御伝馬金 請取通	元治 2. 1.	1865	小横	1			4丁
A-D91	覚 [酒匂川廻り越に付領主より呵責申渡書]	明和 7.	1770	継	1	[道中奉行]	[片岡永左衛門]	端裏書あり
A-D92	御請書之事 [幕府徴兵請書]	慶応 2. 8.16	1866	一紙	1	定宿 上野黒門町 伊勢屋 佐助代 常吉		

A-D93	御伝馬御請負証文之事	天保 3.	1832	継	1	小田原宿 高梨町 金左衛門[他1名]	役人衆中	
A-A14	惣益一条 [大久保忠真による惣益講に付]	(天保期).		豎	1	槇島惣兵衛		巻末に槇島行守の添書あり/29丁
A-A15	日光御使者手控	文政 6. 1.6	1823	小横	1	有浦伝十郎		30丁
A-A16-01	春鶯集 上	天保13.	1842	豎	1	大久保忠真		文化7～文政1年/45丁
A-A16-02	春鶯集 中	天保13.	1842	豎	1	大久保忠真		文政2～天保2年/32丁(第3丁1枚欠)
A-A16-03	春鶯集 下	天保13.	1842	豎	1	大久保忠真		天保3～同7年/36丁
A-A17	箱根日記	文化11. 8.	1814	豎	1	清水浜臣		昭和14年3月片岡永左衛門[写]/24丁
A-A18	東海道原宿助郷人馬勤方 東海道原宿助郷の範囲	昭和10. 9.	1935	綴	1	駿東郡原町原 渡辺 亀一		謄写印刷/13丁/13丁
A-A19	富士山東表口開鑿に關スル記録 [内題:富士山東表口登山道開鑿に關する記録-伴野佐吉翁の手記並に請願届書-]	昭和10. 1.	1935	豎	1	伴野佐吉/北駿郷土研究会員 伴野京治[編]	北駿郷土研究会員 伴野京治[発行]	謄写印刷/献呈本/表紙に「滝口源太郎」印あり/30丁
A-A20	山水紀行	昭和11. 8.	1936	豎	1	片岡永左衛門		235丁
A-A21	小田原史料覚書 [尾崎亮司所蔵本「御引渡記録」(貞享3年)写]	昭和10. 1.[写]	1935	豎	1	片岡永左衛門[写]		42丁/帙入
A-01	足柄史料	昭和 3. 9. 1	1928	冊	1	片岡永左衛門	村松紙店印刷部[発行]	函入/非売品/179p.
A-A22-01	増補 相中雜誌稿 乾	大正13. 9.	1924	豎	1	三浦義方[著]/片岡永左衛門[補]		157丁./帙入
A-A22-02	増補 相中雜誌稿 坤	大正13. 9.	1924	豎	1	三浦義方[著]/片岡永左衛門[補]		146丁/帙入
A-A23-01	明治小田原町誌 卷ノ一	昭和 6. 3.	1931	豎	1	片岡永左衛門		明治1～2年/163丁/謄写印刷
A-A23-02	明治小田原町誌 卷ノ二	昭和 6. 3.	1931	豎	1	片岡永左衛門		明治3～10年/127丁/謄写印刷
A-A23-03	明治小田原町誌 卷ノ三	昭和 6. 3.	1931	豎	1	片岡永左衛門		明治11～28年/211丁/謄写印刷
A-A23-04	明治小田原町誌 卷ノ四	昭和 6. 3.	1931	豎	1	片岡永左衛門		明治29～37年/223丁/謄写印刷
A-A23-05	明治小田原町誌 卷ノ五	昭和 6. 3.	1931	豎	1	片岡永左衛門		明治38～45年/199丁/謄写印刷
A-A24	小田原大秘録 [巻4～12]	大正 14.10.30[写]	1925	豎	1	片岡永左衛門[写]		168丁
A-02	小田原を主として徳川時代の人馬継立と助郷の研究	(昭和期力).		綴	1	片岡永左衛門		600字詰原稿用紙ペン書239枚
A-03	相州箱根關所概要	(昭和期力).		綴	1	片岡永左衛門		600字詰原稿用紙ペン書140枚
A-04	箱根温泉の変遷	(昭和期力).		綴	1	片岡永左衛門		600字詰原稿用紙ペン書113枚
A-05	諸侯及茶壺と藩士の旅行	(昭和期力).		綴	1	片岡永左衛門		600字詰原稿用紙ペン書70枚
A-06	朝鮮国と琉球使節の参府と小田原宿	(昭和期力).		綴	1	片岡永左衛門		600字詰原稿用紙ペン書39枚
A-07	五人組と御条目 [内題:五人組及諸御条目と村鏡]	(昭和期力).		綴	1	片岡永左衛門		600字詰原稿用紙ペン書36枚
A-08	大久保家年貢米と藩士及武具	(昭和期力).		綴	1	片岡永左衛門		600字詰原稿用紙ペン書30枚
A-09	水野忠邦の天保改革と小田原	(昭和期力).		綴	1	片岡永左衛門		600字詰原稿用紙ペン書45枚
A-10	大久保加賀守忠真の治蹟	(昭和期力).		綴	1	片岡永左衛門		600字詰及び400字詰原稿用紙ペン書43枚
A-11	安政四年名主御用留	(昭和期力).		綴	1	片岡永左衛門		600字詰原稿用紙ペン書56枚
A-12	蛤御門の変乱と小田原	(昭和期力).		綴	1	片岡永左衛門		600字詰原稿用紙ペン書41枚

A-13	徳川家茂御上洛御進発と小田原宿	(昭和期力).		綴	1	片岡永左衛門		600字詰原稿用紙ペン書53枚
A-14	徳川幕府末期の小田原藩	(昭和期力).		綴	1	片岡永左衛門		600字詰原稿用紙ペン書34枚
A-15	明治天皇陛下御聖蹟と建碑	(昭和期力).		綴	1	片岡永左衛門		600字詰原稿用紙ペン書19枚
A-16	明治天皇陛下賜名旭桐と震災	(昭和期力).		綴	1	片岡永左衛門		600字詰原稿用紙ペン書43枚
A-17	小田原町の海嘯	(昭和期力).		綴	1	片岡永左衛門		600字詰原稿用紙ペン書32枚
A-18	大森氏の足柄進出と小田原の築城	(昭和期力).		綴	1	片岡永左衛門		600字詰原稿用紙ペン書9枚
A-19	小田原の時の鐘に就て	(昭和期力).		綴	1	片岡永左衛門		600字詰原稿用紙ペン書5枚
A-20	湯本堰と広蔵講	(昭和期力).		綴	1	片岡永左衛門		600字詰原稿用紙ペン書10枚
A-21	酒匂の川越	(昭和期力).		綴	1	片岡永左衛門		600字詰原稿用紙ペン書14枚
A-22	足柄郡の古碑に就て	(昭和期力).		綴	1	片岡永左衛門		600字詰原稿用紙ペン書6枚
A-23	助郷概説	(昭和期力).		綴	1	片岡永左衛門		600字詰原稿用紙ペン書8枚
A-24	史料随録	(昭和期力).		綴	1	片岡永左衛門		600字詰原稿用紙ペン書72枚
A-D94	[片岡本陣平面図]	(文化2力).	(1805)	舗	1			
A-D95	[片岡本陣平面図]	(江戸期).		舗	1			
A-D96	[小田原宿本陣片岡永左衛門家屋図]	安政 6. 4.	1859	舗	1	内野乾山道人		
A-D97	[片岡本陣当時の宅地坪]	(江戸期).		一紙	1			包紙あり
A-D98	[本陣大清水平面図青写真]	昭和11. 8.26[写]	1936	舗	1	小田原町役場[写]		清水恭一郎家所蔵 絵図の青焼き
A-D99	[小田原城各門之図] [01] 大手御門、御本丸 [02] 箱根口御門、御使者屋 [03] 銅御門、谷津口御門 [04] 江戸口、井細田口 [05] 浜手口			舗	5	片岡永左衛門[写]		
A-B01	松平越中守直手形并松平出羽守妻手形添証文			巻	1			
	[01] 松平越中守直手形	貞享 1.11.21	1684	一紙	1	松平越中守	箱根番所人改中	
	[02] 松平出羽守妻手形添証文	文久 3. 3.10	1863	一紙	1	松平出羽守家来 落合鍛蔵[他1名]	箱根関所番衆中	
A-B02	箱根関所手形			巻	1			
	[01] 差上申一札之事	慶応 2. 5.11	1866	一紙	1	小田原本町 名主 翁之助	箱根関所奉行所	
	[02] 一札	文化11. 2.28	1814	一紙	1	元箱根 興福院	箱根関所役所衆中	
	[03] [一札]	文化11. 2.28	1814	一紙	1	御師 相原仙人大夫	箱根奉行所	
	[04] [一札]	(江戸期). 5. 8		一紙	1	小田原宿継役 勘左衛門	箱根関所奉行	
A-B03	[大久保家武具図絵]	(江戸期).		巻	1			
A-B04	ペルリ並に従者肖像	(江戸期).		巻	1			
A-B05	[豆相国境ヨリ箱根山眺望之図]	文久 4.	1864	巻	1			
A-B06	根府川村之図	(江戸期力).		巻	1			
A-B07	明治初期小田原町図	(明治初期).		舗	1	[小沢与助作図]		映入
A-C01	[小田原図]	万治 3.	1660	軸	1	片岡永左衛門[写]		
A-C02	小田原町全図	大正 4.12.20	1915	舗	1	寺沢良蔵[製図技術者]	平井清八[発行者] / 小田原印刷[発行者]	縮尺1:4,000
A-C03	[箱根関所絵図]			軸	1			「相模小田原尾崎蔵書」の印があるから、尾崎亮司旧蔵史料であろう

A-25-01	増補相中雑誌稿 乾	昭和 9.	1934	綴	1	三浦義方[著]／片岡永左衛門[補]		600字詰及び400字詰原稿用紙168枚
A-25-02	増補相中雑誌稿 坤	昭和 9.	1934	綴	1	三浦義方[著]／片岡永左衛門[補]		600字詰及び400字詰原稿用紙214枚／裏表紙破れ
A-A25-01	片岡文書解 一	(大正期力)[写]		綴	1	片岡永左衛門[編]		143丁
	[01]將軍家光在判文書	寛永16.	1639					
	[02]箱根御閑所手形	貞享 1.	1684					
	[03]御引渡記録	貞享 3.	1686					
	[04]大久保家石高並公儀 軍役之定	(江戸期).						
	[05]駄賃之事	宝永 4.	1707					
	[06]問屋仕形	正徳 1.	1711					
	[07]酒匂川御条目	正徳 1.	1711					
	[08]將軍家繼在判文書	正徳 3.	1713					
	[09]板橋村ヨリ出火ニ付御金荷物消失之控	正徳 4.	1714					
	[10]伝馬宿之外ニテ旅人宿泊制禁之触書	正徳 5.	1715					
	[11]大久保家ヨリ来状	享保 5.	1720					
	[12]小田原宿家数書上之控	享保 8.	1723					
	[13]小田原宿通町間数覚	享保21.	1736					
	[14]小田原宿家数人口之覚	寛保 3.	1743					
	[15]將軍家重在判文書	延享 3.	1746					
	[16]小田原宿長サ道幅書上控	延享 4.	1747					
	[17]小田原宿坪数書上控	延享 4.	1747					
	[18]福岡家ヨリ来状	寛延 3.	1750					
	[19]御金荷物宿泊之控	宝暦 2.	1752					
	[20]菅谷家ヨリ来状	宝暦 4.	1754					
	[21]出火ニ付道中奉行ニ注進状式通	宝暦 5.	1755					
	[22]御尋ニ付申上書	宝暦 9.	1759					
	[23]金銀荷物宿泊控	宝暦12.	1762					
	[24]朝鮮人来朝諸記録	宝暦14	1764					
	[25]諸宿泊控	明和 4.	1767					
	[26]内藤家ヨリ来状	明和 7.	1770					
	[27]御用首宿取扱之極	明和 9.	1772					
	[28]諸宿泊控	天明 3.	1783					
	[29]当国御巡見記録	天明 3.	1783					~文化7年(1810)
	[30]伊勢内宮外宮御遷宮建礼之事	寛政 1.	1789					
	[31]今井村東照宮由緒	寛政 5.	1793					
	[32]人足肝煎座被申付書	寛政 6.	1794					
	[33]名主役被申付書	寛政10.	1798					
	[34]御番衆様御宿取扱方御下知ニ付請書	享和 3.	1803					
	[35]三宝院御門跡御参向書類	文化 3.	1806					
	[36]妙法院御門跡御下向書類	文化 3.	1806					
	[37]三宝院様御先触之表	文化 3.	1806					
	[38]妙法院様御先触之表	文化 3.	1806					
	[39]御勅使御院使御泊之控	文化 3.	1806					
	[40]御勅使御院使触先触書	文化 3.	1806					
	[41]宿役人勤方之次第	文化 5.	1808					
	[42]御伝馬割宛方	寛永15.	1638					
	[43]人馬遣方之訳	寛永15.	1638					
	[44]助郷人馬触書並遣方	文化 5.	1808					
	[45]朝鮮人来聘ニ付諸役之控	文化 8.	1811					
	[46]朝鮮ヨリ進献之鷹宿泊ニ付本陣修繕控	文化 8.	1811					
	[47]朝鮮ヨリ進献之鷹宿泊諸控	文化 8.	1811					

	[48]鷹宿泊二付修繕之ケ所其俣差置願書	文化 8.	1811					
	[49]朝鮮国進献鷹馬御用物宿泊二付対州様小倉様御宿割	文化 9.	1812					
	[50]名主役被申付書	文化 9.	1812					
	[51]小田原宿類焼録	文化14.	1817					
	[52]御趣意御箇条之写	文政 2.	1819					
	[53]九ヶ宿本陣取極連印一札	文政 1.	1818					
	[54]問屋役被申付書	文政 7.	1824					
	[55]五人組帳御条目控	文政 7.	1824					
	[56]御継役被申付書	文政11.	1828					
	[57]類焼二付領主ヨリ金子木材被下書式通	文政12.	1829					
A-A25-02	片岡文書解 二	(大正期力).[写]		綴	1	片岡永左衛門[編]		145丁
	[01]琉球入通行一付被申渡並請書	天保 4.	1833					
	[02]琉球人参府之覚	文化 3.	1806					
	[03]松平三河守様松平大膳太夫様細川越中守様御逗留控	天保 4.	1833					
	[04]道中奉行ヨリ御添触一件願書控	天保 4.	1833					
	[05]組首九ヶ宿本陣取極儀定書写	天保 5.	1834					
	[06]御継投被申付書	天保 5.	1834					
	[07]小前一統心得書	天保 7.	1836					
	[08]御状箱御用物御断書雛形	天保 7.	1836					
	[09]問屋役被申付書	天保 8.	1837					
	[10]浦貞江領主人致差出二付真并	天保 8.	1837					
	[11]領主ヨリ本陣二貸道具目録	天保 9.	1838					
	[12]勅使院使無滞通行二付御沙汰書	天保 9.	1838					
	[13]伝馬無滞持立一付御酒被下書	天保 9.	1838					
	[14]養子不縁願書	天保 9.	1838					
	[15]宿々御金御手当願御用控	天保 9.	1838					
	[16]五割増追年願書並勤書	天保 9.	1838					
	[17]大御番松平但馬守様等へ人足間違二付御詫之為逗留願	(江戸期).						
	[18]宿々式割増御願書	天保 9.	1838					
	[19]金銀具銀座役所江納付控	天保 9.	1838					
	[20]五割増追年被仰付候付御沙汰書並道中御奉行所江注進書	天保10.	1839					
	[21]町年寄二被申渡書	(江戸期).						
	[22]問屋人足肝煎二被申渡書	(江戸期).						
	[23]本町江諸被下物割渡書	天保11.	1840					
	[24]源六一件弁書	天保11.	1840					
	[25]御主意二付諸触御停止控	天保12.	1841					
	[26]御趣意二付諸色直下覚	天保13.	1842					
	[27]質素儉約取締之義被申聞書並請書	享和 3.	1803					
	[28]諸株仲間之覚	(江戸期).						
	[29]町方之衣類之義其他被仰渡書並請書一札	天保13.	1842					
	[30]被仰渡二付人馬役之者ヨリ請書一札	天保13.	1842					
	[31]泊帳付勤方之義二付請書	天保13.	1842					
	[32]日雇仲間停止二付請書	天保13.	1842					
	[33]今般御趣意二付宿々三味線引之義二付内実取札書	(江戸期).						
	[34]御主意二付相振夫々御咎被仰付之控	(江戸期).						
	[35]御触書写	天保13.	1842					
	[36]日光例幣使様二条番頭稲垣若狭守様御相宿之節手違二付御番頭江願書写	天保13.	1842					

	[37]殿様御初入御用留	天保14.	1843					
	[38]松井助左衛門様田辺彦十郎様差出候歎願書	天保13.	1842					
	[39]松井助左衛門様御出張宿方諸帳面取調二付御酒代金五百疋被下書	天保14.	1843					
	[40]本町江諸被下物割渡書	天保14.	1843					
	[41]年季奉公二付願書	天保15.	1844					
	[42]店借之義二付一件書類	弘化 3.	1846					
	[43]宗旨証文	弘化 3.	1846					
	[44]縁組一札	弘化 3.	1846					
	[45]地所家屋譲渡二付願書及一件書類	弘化 3.	1846					
	[46]浦賀江異国船渡来二付為骨折御酒吸物被下書	弘化 3.	1846					
	[47]異国船渡来二付鉛献上二付真岡木綿被下書	弘化 3.	1846					
	[48]飯盛下女追年許可証	弘化 1.	1844					
	[49]地震二付本家土蔵神社取調書並被下金貸下金控	嘉永 6.	1853					
A-A25-03	片岡文書解 三	(大正期力).[写]		豎	1	片岡永左衛門[編]		161丁
	[01]万国船旗差上二付葛布袴地被下書	安政 2.	1855					
	[02]喜多院ヨリ帯刀被差免書	安政 2.	1855					
	[03]本町江諸諸被下物割渡書	安政 2.	1855					
	[04]本町ヨリ諸取立物受取書	安政 2.	1855					
	[05]御繼投被申付書	安政 3.	1856					
	[06]名主役被申付書	安政 3.	1856					
	[07]名主役取締被申付書	安政 3.	1856					
	[08]御用留	安政 4.	1857					
	[09]往還御用控	安政 4.	1857					
	[10]御普請役大木猪平太様論所地改中川亮平様宿柄御糺トシテ御越二付書上書	安政 6.	1859					
	[11]人馬賃銭六割増許可申渡書	万延 1.	1860					
	[12]喜多院由緒届書	安政 2.	1855					
	[13]智恩院宮様松平大和守様由緒御尋二付書上書	安政 2.	1855					
	[14]袴拝領二付届書	万延 1.	1860					
	[15]御繼役被申付書	文久 1.	1861					
	[16]真岡木綿被下書	文久 1.	1861					
	[17]両役辞退之義難聞届旨被申渡書	文久 2.	1862					
	[18]御上洛二付御触書用留	文久 2.	1862					
	[19]宿伝馬持立方主法書	文久 2.	1862					
	[20]御役所様御伺書	文久 2.	1862					
	[21]御上洛後押松平隠岐守様宿割帳	文久 2.	1862					
	[22]佐竹石京入大御工浴供奉書	文久 2.	1862					
	[23]御領主様御入部記	文久 1.	1861					
	[24]秋田様御宿割帳	文久 3.	1863					
	[25]蛤御門騒乱之書状	文久 3.	1863					
	[26]芝神明前品川宿両所へ張紙之写式通	文久 3.	1863					
A-A25-04	片岡文書解 四	(大正期力).[写]		豎	1	片岡永左衛門[編]		160丁
	[01]京都ヨリ来状	元治 1.	1864					
	[02]殿様京都百日詰之控	元治 1.	1864					
	[03]京都ヨリ来状	(元治1力).	(1864)					
	[04]箱根関所増詰之控	(元治1力).	(1864)					
	[05]京都ヨリ来状	(元治1力).	(1864)					

[06]非常之節心得方御触	元治 1.	1864				
[07]京都騒動二付当分祭典等見合之御触	元治 1.	1864				
[08]京都騒動聞書	元治 1.	1864				
[09]京都ヨリ峯英助之来状	元治 1.	1864				
[10]大坂ヨリ来状	元治 1.	1864				
[11]京都動乱二付大津ヨリ来状	元治 1.	1864				
[12]京都ヨリ来状	元治 1.	1864				
[13]祭典等見合二不及之触書	元治 1.	1864				
[14]御進発二付品川宿ヨリ急廻章	元治 1.	1864				
[15]長防征伐二付御触書	元治 1.	1864				
[16]松下糸之助様御宿割帳	元治 2.	1865				
[17]往還御用留	慶応 1.	1865				
[18]長防征伐二付御供控	慶応 1.	1865				
[19]松平伊賀守様御宿割控	慶応 1.	1865				
[20]米倉丹後守様御宿割控	慶応 1.	1865				
[21]内藤備後守様御下宿帳	慶応 1.	1865				
[22]御進発之節当所御城泊之刻町内御宿割	慶応 1.	1865				
[23]松平弾正忠様御宿割帳	慶応 1.	1865				
[24]松平式部大輔様御下宿帳	慶応 1.	1865				
[25]高梨町兼帯名主退職二付問屋並被申付書	慶応 2.	1866				
[26]往還御用控	明治 1.	1868				
[27]今般御東行二付御旌表被申渡書	明治 1.	1868				
[28]御伝馬所改正御規則書写	明治 3.	1870				
[29]行幸行啓御宿割控	明治 6.	1873				
[30]皇后宮様御用留	明治 9.	1876				
[31]北陸東海兩道御巡幸二付小田原駅御泊輦之諸控	明治11.	1878				
[32]明宮殿下塔之沢温泉御入湯並小田原御遊覧之諸控	明治21.	1888				
[33]東宮職ヨリ来状式通	明治23.	1890				
[34]常宮周宮御旅館ヨリ来状	明治26.	1893				
[35]箱根離宮東宮職ヨリ来状	明治26.	1893				
A-A25-05 片岡文書解 五	(大正期力).[写]		豎	1	片岡永左衛門[編]	137丁
[01]道中奉行御下知状	宝永 1.	1704				
[02]同請書	宝永 1.	1704				
[03]人馬割増賃延年の許可書	宝永 4.	1707				
[04]同高札文案	宝永 4.	1707				
[05]同高札建設日限	宝永 4.	1707				
[06]人馬割増賃延年之許可書	宝永 7.	1710				
[07]東海道条目	正徳 2.	1712				
[08]同道中奉行添書	正徳 2.	1712				
[09]同請書	正徳 2.	1712				
[10]御救米証文	正徳 2.	1712				
[11]同請書	正徳 2.	1712				
[12]米五百俵被下書	享保 3.	1718				
[13]御褒美金被下文案	享保10.	1725				
[14]同助郷被下文案	享保10.	1725				
[15]問屋日ノ帳文案	享保12.	1727				
[16]水夫証文	享保13.	1728				
[17]御尋二付申上書	享保19.	1734				
[18]水夫扶持米之事	寛保 3.	1743				
[19]御内書	寛保 3.	1743				
[20]餌鳥印鑑願書式通	延享 3.	1746				
[21]朝鮮人来朝二付助郷触	延享 3.	1746				
[22]同小田原宿へ入馬可差出触書	延享 3.	1746				

	[23]同文書式通	延享 3.	1746					
	[24]小田原宿助郷帳	寛延 3.	1750					
	[25]酒匂川越賃銭等申渡書	寛延 3.	1750					
	[26]御貸道具目録	寛延 3.	1750					
	[27]日雇人夫賃	天明 7.	1787					
	[28]東海道宿々御請印帳	享和 3.	1803					
	[29]琉球人通行手当金受取書	文化 4.	1807					
	[30]五割増人馬賃割当見届書	(文化期).						
	[31]賃下金延納文書	享保20.	1735					
	[32]返納金受取文書式通	元文 5.	1740					
	[33]中間証文	安政 4.	1857					
	[34]宿助郷為取替一札	文政10.	1827					
	[35]濟口証文	天保 3.	1832					
	[36]質屋願書等参通	天保 4.	1833					
	[37]宿触	天保 4.	1833					
	[38]同府中宿添書	天保 4.	1833					
	[39]同富士川出水断書	天保 4.	1833					
	[40]助郷触式通	天保 4.	1833					
	[41]為取替内済書	天保 4.	1833					
	[42]扶持米及帯刀免許状	(江戸期).						
	[43]助郷触	(江戸期).						
	[44]本町取立文書	安政 2.	1855					
	[45]同下渡物文書	安政 2.	1855					
	[46]箱根関所女通行断書	文久 3.	1863					
	[47]御上洛助郷触	文久 3.	1863					
	[48]大名家来之宿札	文久 3.	1863					
	[49]御進発助郷触	(文久期).						
	[50]四条殿通行助郷触	文久 3.	1863					
	[51]御臨幸助郷触	(明治期).						
	[52]小田原宿御馳走付	(江戸期).						
	[53]五街道並木御見分之書類	(江戸期).						
	[54]箱根関所人足通行二付詫状	(江戸期).						
	[55]幕吏通行二付宿方より差出書控	嘉永 4.	1851					
	[56]薩邸脱徒二就ての文書参通	(江戸期).						
	[57]山田弥一左衛門日記抜粋八通	(元禄期).						
	[58]箱根関所断書	宝永 2.	1705					
A-A26-01	日記	明治35. 4.21	1902	豎	1	片岡永左衛門		~明治37年12月31日/172丁
A-A26-02	日記	明治38. 1. 1	1905	豎	1	片岡永左衛門		~明治40年(1907)12月31日/185丁
A-A26-03	日記	明治41. 1. 1	1908	豎	1	片岡永左衛門		~明治45年(1912)10月14日/183丁
A-A26-04	日記	大正10. 1. 1	1921	豎	1	片岡永左衛門		~大正12年(1923)12月31日/145丁
A-A26-05	日記	大正13. 1. 1	1924	豎	1	片岡永左衛門		~大正14年(1925)12月31日/145丁
A-A26-06	日記	大正15. 1. 1	1926	豎	1	片岡永左衛門		~昭和3年(1928)12月31日/189丁
A-A26-07	日記	昭和 4. 1. 1	1929	豎	1	片岡永左衛門		~昭和7年(1932)12月31日/208丁
A-A26-08	日記	昭和 8. 1. 1	1933	豎	1	片岡永左衛門		~昭和9年(1934)12月31日/108丁
A-A27-01	足柄史叢 第壹編 [挿入所蔵文書拾通、小田原宿の人馬継立、水野忠邦の天保改政と小田原宿、徳川家茂の上洛進発と小田原宿、蛤御門の變乱と小田原、大森氏の足柄郡築城、小田原町の時の鐘に就て、足柄郡の古蹟]	昭和 9.10.	1934	豎	1	片岡永左衛門		帙入/322丁

A-A27-02	足柄史叢 第三編 [箱根関所概要、朝鮮国琉球使節と小田原宿、安政四年の名主御用留、五人組と御条目、湯本堰と広蔵講、小田原町の高瀬、酒匂河の山城]	昭和 9.10.	1934	縦	1	片岡永左衛門		映入／305丁
A-A27-03	足柄史叢 第三編 [明治天皇陛下御聖蹟と建碑、明治天皇陛下御賜名旭桐と小田原震災、大久保加賀守忠真の治蹟、交通史料、徳川幕府末期の小田原藩、箱根温泉の変遷、史料随録]	昭和 9.10.	1934	縦	1	片岡永左衛門		映入／351丁
A-C05	箱根東光庵賀茂真淵歌碑裏面石摺 [拓本]	文政 4.	1821	軸	1	清水浜臣		他に茶函入の写1枚があり、この請求番号は「A-D100」である
A-D100	相州箱根芦の湯温泉薬師堂東光庵境内 賀茂真淵翁碑裏文 [写]	文政 4.	1821	一紙	1	清水浜臣		「A-C05」を参照
A-C06	[成島柳北小田原城之詩]	(江戸期).		軸	1	成島柳北		成島柳北の「過小田原城有感」と題する五言絶句で、3行書である「山城人去後、索寞十余年、古口唯霜氣、残蟾一片
A-D101	道中御奉行御印鑑 [木札]	文政 5. 5.	1822	点	1			芭紙のワケ裏面中央に片岡家の焼印があり、「主水役所、文政五年五月」、裏面に「沼津組合八ヶ浦、原ヶヶ浦、獅子浜組合六ヶ浦」とある
	明石少将関札 [木札]	文政 1. 3.31	1818	点	1			明石少将松平左兵衛督の宿札で「明石少将宿三月晦日」と記す
	兵部卿宮関札 [木札]	明治 1.	1868	点	1			仁和寺宮彰仁親王旅館の関札で「兵部卿宮御本堂」と記す
	九条左大臣関札 [木札]	明治 1.	1868	点	1			左大臣九条道孝旅館の関札で「九条左大臣本陣」と記す
	御証文 [小田原宿で用いた書類桐箱]	文化12.11.	1815	点	1			裏面に「小田原宿文化十二乙亥年十一月町年寄久保田宇作、同清水伝左衛門、同熊沢六郎兵衛、問屋阿部半十郎、同近藤覚左衛門、人足肝煎若林代三郎、大西利左衛門」とある